

議 会 報 告 会 報 告 書

令和 7 年 4 月 11 日

小田原市議会議長
大 川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
鈴木 和宏

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和 7 年 2 月 6 日（木曜日）午前 9 時 40 分 ～ 午前 10 時 45 分			
場 所	小田原市役所 議場			
出 席 者	小 谷 英次郎	城 戸 佐和子	寺 島 由美子	栗 畑 寿一朗
	原 久美子	武 松 忠		
参加人数	22 名（前羽小学校 6 年生児童 20 名、担任教諭 2 名）			
内 容	小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。 そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和 3 年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。 内容 ・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明 ・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学 ・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
そ の 他				

<主な質疑等について>

【質疑】市議会議員が考えているまちの魅力とは何ですか。また、私たちができることがありますか
【回答】住んでいてよかったと思えるまち。皆さんができることは、地域のことをよく知ることです。行事に参加して、どんなまちにしたいか、何が課題なのか考えてほしいです
【質疑】持続可能な暮らしが実現した地域はありますか。あるのならどのようなことをして実現させたのですか
【回答】地域として、大阪府泉大津市の事例があります。子どものために給食の改善や市民のための健康事業など人を大事にする市政です。また、持続可能な暮らしは、実は江戸時代から行われていて、もったいない精神があげられます。江戸時代の暮らしや人を大切にしている地域を調べてもらいたいです
【質疑】市議会議員が今取り組んでいること、これから取り組んでいきたいことは何ですか
【回答】特に、議員は一つのことではなく、全部のことをやりたいのですが、建設経済常任委員会に所属して建設や環境の関係をやっています。下水道の配管等の維持、個人ではインフラをやりたいと思っています
【質疑】なぜ市議会議員になりたかったのですか
【回答】ペットにやさしい町をつくりたかったことと、地域医療、防災の面で安心できる町にしたかったからです
【質疑】市議会議員のやりがいは何ですか
【回答】政策の実現、市民の困りごとを解決できたときにやりがいを感じます
【質疑】市議会議員の大変なことや苦労していることは何ですか
【回答】皆さんが問題意識として挙げてくれた商店街がなくなり、人口減少、高齢化、空き家問題は市内全体の課題です。それをどう解決していくか、解決策を考えるのが大変なことです
【質疑】市議会議員は、願いがかなわなかったとき、どのように思いますか
【回答】私は議員7期目で26年目ですが、ほとんど願いがかなわなかったです。市の仕事はお金の出入りがイコールで、財源が確保されないとできないからです
【質疑】選挙の時の気持ちを教えてください
【回答】応援してくれる仲間存在の大切さを痛感しました
【質疑】将来は市長になりたいですか
【回答】自分がやりたい、やりたくないではなく、市民の方に望まれたらなります